

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域との情報交換は行われているが、災害発生時にどのような連携を取ることが可能かは具体的に詰められていない。	災害時、地域と円滑な相互支援を行えるように必要となるであろう支援・可能な協力について取り決める。	コロナ禍の状況を見ながらではあるが、ホームの防災訓練に自治会防災部・地域住民の参加を実現し、災害時における利用者様の様子や施設が求める協力について理解を得る。その後、話し合いの場を設けて	12ヶ月
2	1	ホーム理念・法人理念はあるが、認知症介護の理念は作られていない。	職員が同じ方向性を持って職務に当たるよう、ホームとして認知症介護の理念を策定する。	毎月のカンファレンス時に、職員の理想や意見を集約して決定する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。